

タイトル	大鹿歌舞伎学習 ～伝統文化の継承～
名称（学校・地域）	大鹿村立大鹿中学校
日時・場所等	中学生歌舞伎公演会・大鹿中学校体育館
ホームページアドレス	http://ooshikajh.vill-ooshika.info/

【教育活動の内容】

大鹿中学校では、240年以上受け継がれている「大鹿歌舞伎」を教育活動の柱に据え、伝統文化を継承しています。大鹿歌舞伎を若い世代に受け継いでほしいという村の人々の願いのもと、統合前の鹿塩中学校で始まった歌舞伎学習は、今年で44年目を迎えました。PTAの方々をはじめ、卒業生からも多数の後継者が育ち、村の人々の願いは着実に実を結んできています。その功績も認められ、大鹿歌舞伎は平成29年3月に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

生徒数の減少に伴い、平成21年度より全校生徒で「大鹿タイム」（総合的な学習の時間）を行っています。この「大鹿タイム」では、大鹿歌舞伎愛好会の方々をはじめ、多くの地域の方々に支えられ、大鹿歌舞伎の学習をしています。そしてこの学習の集大成として、約半年学んできた外題（演目）を秋に中学校で行われる中学生歌舞伎公演会で上演しています。

この「大鹿タイム」を通して生徒たちは、大鹿歌舞伎愛好会・地域の方々に指導や助言を受ける中で、自分は将来どのような大人になりたいか考え、大鹿村でしか経験することのできない大鹿歌舞伎に携われることへの誇りと、やりきったことへの自信をつけていく姿が見られました。

このような生徒の姿は村外の方々からも高く評価され、人気漫画「國崎出雲の事情」（ひらかわあや作）に大鹿中の歌舞伎学習の様子が場面として取り上げられ話題となり、生徒の自信となっています。さらに、平成30年度は、6代目 中村勘九郎さんからもお花と激励の言葉をいただきました。



テレビ局の取材を受ける大鹿中の生徒



愛好会の方による化粧



平成30年度 中学生歌舞伎公演会 「神靈矢口渡 ～八郎物語の段～」